

第 281 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 8 年 10 月 13 日（火）開催 会場：Tech Hub Yokohama 】

1. 株式会社ドゥーイノベーション 代表者 田口 亮 氏

【住所】東京都千代田区神田司町 2-17-6 新商神田ビル 6 階 【設立】2015 年 7 月

【資本金】42,300 千円

【事業概要】RFID(UHF帯)と人検知センサを一体化し、人の識別判断でエリアでのセキュリティを行える仕組みを考案し、知財を取得しております。(特許第6562405号(米国・中国、取得済み)、意匠登録第1759321号)本知財に関し、この7月に通常実施権の供与契約をIDEC(東証6652)の100%子会社のIDEC AUTO-ID SOLUTIONS株式会社と行い、来春からの発売をすることになりました。人の移動、滞留時間管理、ロボットとの協調安全、等々で工場・各種商業施設等でセキュリティ、DX対応目的で活用され、展開が期待されます。今後、製造提携企業様と、別途販売のライセンス供与先様とも、センサに関連するソフト作成を拡充させ、今迄出来てなかった安全・安心へのニューノーマル品として、販路を拡げて行きたい。

【コメント】同社は世界初となる、検知エリア内で不審者の判別が可能なセンサを開発しました。病院、ホテル・旅館、工場、物流センターの4業種を未開拓のブルーオーシャン市場と捉え、提携・連携を深めていきたいとのことでした。今後の事業展開に向けて、ソフトウェア開発、販売、関連機器製造における協力企業との連携強化に加え、資金調達に関する支援を求めています。



2. 株式会社NOAA 代表者 西原 一憲 氏、登壇者 創業者 事業本部長 西原 基成 氏

【住所】東京都中野区鷺宮 3-1-8 【設立】1985 年 6 月 【資本金】3,000 千円

【事業概要】JOY カートは、高齢者のフレイル予防を目的とした運動・外出支援に加え、一般向けレンタルや観光地での移動手段としても活用できる多目的モビリティサービスです。

地域の健康促進から観光利便性向上まで、幅広いニーズに対応した移動支援を提供します。

【コメント】同社は、シニアカーに対する「身体が不自由な人のための乗り物」というイメージを変え、免許返納後の高齢者の新たな移動手段としての普及を目指しています。自社で企画・製品コンセプトの立案を行い、製造を海外メーカーに委託するファブレス型の事業形態を採用しており、将来的には国内製造業との協業も目指しています。

販路開拓では、空港でのインバウンド向けレンタルを開始したほか、中古車販売店を代理店として、免許返納後の高齢者への利用を提案しています。また、福祉用具事業者での取り扱いも検討しています。製品の開発だけでなく、誰もが安心して利用できる仕組みづくりと普及促進にも取り組んでおり、一般社団法人日本スローモビリティ普及協会を設立しました。今後3年程度をかけて各地域での普及を進め、成功事例を横展開することで、将来的な全国展開を目指しているとのことでした。



3. ai6株式会社 代表者 丸茂 正人 氏

【住所】東京都港区赤坂 3-17-3 H1O 赤坂 501 【設立】2016 年 11 月 【資本金】80,000 千円

【事業概要】既設 Wi-Fi の電波変化を AI で解析し、カメラやウェアラブルを使わずに、室内の活動、歩行、睡眠、転倒、長時間の活動停止等を検知する Wi-Fi センシング技術を開発。まず高齢者の在宅見守りや集合住宅の孤立・孤独死対策に展開し、将来は一人ひとりの生活パターンを学習して『いつもと違う』変化に気づく屋内インテリジェンス基盤を目指す。

既設インフラを活用でき、プライバシー保護、低コスト、大規模展開を両立できる点が特色。

【コメント】同社の主要メンバーは、米国で Wi-Fi センシング技術を開発した Origin Wireless の日本法人の元経営陣です。2025 年時点で 65 歳以上の単独世帯は 933.5 万人に上り、仕事と親の介護を両立する「ビジネスケアラー」の増加も見込まれています。こうした社会課題を背景に、仕事への影響を抑えながら離れて暮らす親を見守るニーズに着目しています。また、2040 年に向けて高齢化の進展と介護人材の不足が深刻化することを見据え、来年後半の商用サービス開始を目指しています。今回、SBIR 採択事業への協賛に加え、介護施設や事業所などの実証施設の紹介、実証に参加する世帯の紹介および募集への協力を求めています。



【感想】

今回、ご登壇いただいた企業は、事業領域が重なる部分もあり、登壇者同士の交流も深まったようでした。

各社とも、それぞれの分野でイノベーションを起こし、新たなマーケットの創出に取り組まれており、今後の展開が期待されます。

年内の開催は残すところあと 2 回となりました。ご登壇を希望される企業様がいらっしやいましたら、ぜひ事務局までお問い合わせください。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 282 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時：令和 8 年 11 月 10 日（火）13:30～15:00

■会 場：Tech Hub Yokohama

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

(株)TNP パートナース、ARKAS TNP Capital(株)、

(株)TNP スレッズオブライト 井 汲 美 樹